

# 竹内 実(旧字:實)[たけうち みのる] 先生について

福島県二本松市立塩沢小学校

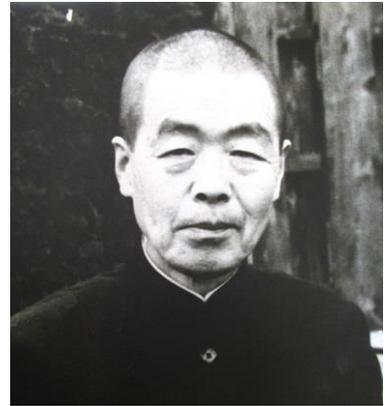
## 【竹内 実 先生について】

二本松市立塩沢小学校第8代校長

福島師範学校を卒業し、大正2年[1913年]3月31日(当時)安達郡塩沢村立塩沢小学校に赴任以来、その生涯を塩沢地区の発展、教育の振興に尽力した。塩沢小学校に常宿直員として学校に泊まり込んで勤務し、大正10年[1921年]6月6日～昭和12年[1937年]8月31日 塩沢小学校第8代校長となる。

以後、伊達郡霊山町石田、霊山第一、掛田の3校を歴任し、教職を退職する。退職後、(当時)二本松町の青年学校と中学校の教育を手伝い、その後、(当時)塩沢村の公民館長を務めた。

塩沢小学校前に居住し、退職後も自宅を使用して自費で季節保育所を開設する。当時、塩沢地区住人のほとんどが竹内夫妻の教え子であり、竹内実先生顕彰会が昭和44年[1969年]11月に竹内実先生の胸像と記念碑を建立した。



## 【竹内実先生胸像】より

竹内 実 先生は 明治26年[1893年]3月23日二本松町根崎に生まれ 安達郡上太田に育ち 大正2年福島師範学校卒業安達郡塩沢小学校に赴任以来 その生涯を村教育に懸けられた

昭和5年11月福島県知事より青年教育振興の功に依り表彰 同8年には帝國教育会より社会教育の功労者として表彰せられ 昭和9年には高等官8等待遇叙正8位 昭和19年には高等官5等待遇叙従5位勲5等瑞宝章を授けられ 昭和28年教職を退き塩沢公民館長 塩沢長寿会事務局長 季節保育所長 オイスカインターナショナル日本総局福島県支局連合会長等数々の役職を歴任 齢喜寿に及ぶも猶矍鑠として一意塩沢地区の為尽瘁されて居る薫陶を亨けた子弟は先生を厳父の如く敬愛しその精神を臆に銘じ実社会に生かして活動して居る 茲に塩沢内外の子弟相詢り恩師の胸像を建設して永くその徳を仰ぎ並せて後昆に伝える

昭和44年11月 竹内実先生顕彰会

## 【三年忌供養碑】より

有難き わが天職と思いつゝ 日日の仕事に 命うちこむ

八九老 竹内 実